

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 12 月 7 日 (2006.12.7)

【公開番号】特開 2005-58916 (P2005-58916A)

【公開日】平成 17 年 3 月 10 日 (2005.3.10)

【年通号数】公開・登録公報 2005-010

【出願番号】特願 2003-292785 (P2003-292785)

【国際特許分類】

B 0 1 F 11/00 (2006.01)

A 6 1 L 2/06 (2006.01)

B 0 8 B 3/10 (2006.01)

【F I】

B 0 1 F 11/00 A

A 6 1 L 2/06 K

B 0 8 B 3/10 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 20 日 (2006.10.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

内部に流体が流通される流通路が設けられたケーシングと、前記ケーシング内に配置され振動源に接続された軸部と該軸部の周囲に取り付けられた攪拌羽根とからなる攪拌体と、前記ケーシングの内部に原料を導入する原料導入口と、前記ケーシングの内部にスチームを導入する 1 つ以上のスチーム導入口と、を有することを特徴とする攪拌混合装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の攪拌混合装置において、前記ケーシングの内部には、前記流通路を仕切り板によって仕切った 1 つ以上の攪拌室が設けられ、前記スチーム導入口は、前記攪拌室の少なくとも 1 つに設けられていることを特徴とする攪拌混合装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の攪拌混合装置において、前記ケーシングの内部には、前記攪拌体を包囲するように取り付けられたフィルタが設けられていることを特徴とする攪拌混合装置。

【請求項 4】

請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の攪拌混合装置において、前記原料は、固体または粉体であって、スチーム量および / またはスチームの圧力を調整して前記原料を加熱および / または融解させることを特徴とする攪拌混合装置。

【請求項 5】

請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の攪拌混合装置において、前記原料は、液体または流体であって、スチーム量および / またはスチームの圧力を調整して前記液体または流体の粘度または反応を調節することを特徴とする攪拌混合装置。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の攪拌混合装置を用いた殺菌装置。

【請求項 7】

請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の攪拌混合装置を用いた洗浄装置。

【請求項 8】

請求項 1 から請求項 5 のいずれか 1 項に記載の攪拌混合装置において、前記スチームは、水または有機溶媒のいずれか 1 種または 2 種以上の溶媒からなる蒸気であることを特徴とする攪拌混合装置。

【請求項 9】

請求項 6 に記載の殺菌装置または請求項 7 に記載の洗浄装置において、前記スチームは、水またはアルコール類からなることを特徴とする殺菌装置または洗浄装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

(3) 上記(1)または(2)に記載の攪拌混合装置において、前記ケーシングの内部には、前記攪拌体を包囲するように取り付けられたフィルタが設けられている攪拌混合装置である。